

おくすいをどうしたらのんでくれるかな？

なぜ子どもは薬を嫌がるの？

- ・初めての味や匂いに対して警戒心があるのかも
- ・口の中の感覚が敏感で、粉や粒の違和感が苦手
- ・薬＝嫌なもの というイメージが定着している



薬をのみやすくする工夫

◆味をごまかす

→ゼリーやヨーグルトなど甘くてとろみがあるものがおすすめ(苦みのある薬はチョコ味がおすすめ)
市販の服薬ゼリーを使う

◆粉薬が苦手なら「形」を変える方法

→ドライシロップは少量の水で溶かすとシロップになります
(ジュースや牛乳に溶かしたい場合は薬剤師に相談しましょう)
シリンジ(スポイド)で少量ずつ流し込む
同じ成分で飲みやすい形がないか医師に相談する

◆飲ませる時の雰囲気工夫する

- ・明るい場所で落ち着いて飲ませる
できれば座った姿勢でおこなう(寝たままだとむせやすい)
 - ・終わった後に「お薬飲めてすごいね!」「上手に飲めたね!」と笑顔で励まし褒めることをお忘れなく!何を褒められているのか具体的な言葉をつけると伝わりやすいかも
子どもは褒められる経験が積み重なると、薬＝嫌なもの という印象が薄れていきます
 - ・嫌がる子にあそび感覚でアプローチすることで楽しい経験と結びつけ薬の拒否反応が減るかも
(例:スプーンを飛行機やお船に見立てて遊ぶ、ぬいぐるみやお人形にお薬を飲ませるごっこをする)
- ✿3歳頃から「お薬の時間だよ」「これを飲むと、早く元気になるね」となぜ薬を飲む必要があるのかを優しくお話するだけで子どもの受け止め方が変わるケースもあります

当院おすすめの飲ませ方ポイント

- ①食事の最初(おなかが空いているとき)がタイミング!
※内服時間が決まっている薬は除く
- ②薬を一口で飲み切れる量に混ぜてみましょう!
- ③粉薬→薬をゼリーでサンドすると舌触りが良くなります!
シロップ→冷蔵庫で冷やす又は氷を一個入れる

お薬の飲ませ方で
困ったときはいつでも
ご相談くださいね!



当院で聞いた!患者さんご家族の工夫

- ・クーリッシュアイス
→アイスがもともとザラザラしている
- ・ビスコ→ビスケットの間のクリームに練りこむ

ついやってしまいがちなNG行動

- ・「飲まない」と病院に連れて行くよ
 - ・「飲まない」と治らないよ」と強く言いすぎる
- と子どもはプレッシャーを感じて余計に拒否することがあります
今日飲ませることよりも、次に飲めるようにすることを大切にしましょう